

# 令和5年 黒部市教育委員会4月定例会 議事録

日時  
場所

令和5年4月28日(金)午後3時00分～午後4時19分  
黒部市役所203会議室

出席者

教育長 中 義文  
教育委員 紙谷 真紀 (教育長職務代理者)  
教育委員 浅野 詠子  
教育委員 濱田 賢  
教育委員 吉澤 浩司  
教育部長 藤田 信幸  
学校教育課長・学校給食センター所長 小倉 信宏  
生涯学習文化課長 牧野 恵美  
スポーツ課長 上島 晴香  
図書館長 寺林 佳子  
学校教育班長 庭田 順子  
こども支援課長 浦田 武治  
学校教育課主幹 櫻田 宜久  
生涯学習文化課主幹 王生 透  
学校給食センター主幹 松平真由美  
学校教育課長補佐 尾崎俊太郎

傍聴人

なし

(会議冒頭「市民憲章」朗唱)

教育長

只今から、黒部市教育委員会4月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、私が署名します。次に、「3月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。

委員

(意見等なし)

教育長

次に教育長報告をいたします。

## 1 所管事業の状況報告について(行事等)

- (1) 4月7日(金) さくら幼稚園入園式(さくら幼稚園)
- (2) 4月10日(月) にいかわ総合支援学校入学式(にいかわ総合支援学校)
- (3) 4月16日(日) 明日の稚児舞(法福寺)

## 2 出席した会議等の概要報告について

- (1) 4月14日(金) 大相撲黒部場所実行委員会(市役所)
- (2) 4月14日(金) 第40回カーター記念黒部名水マラソン第2回実行委員会(市役所)
- (3) 4月20日(木) 令和5年度東海北陸都市教育長協議会定期総会研究大会(射水市)～21日(金)
- (4) 4月26日(水) 第1回黒部踊り街流し実行委員会(市役所)

## 3 所管事務に関する問題・情報等について(児童・生徒の安全・安心に関すること)

[前回会議以降、今回会議までの間]

- (1) 児童・生徒の交通事故等

- 交通事故（0件）
- その他の事故等（2件）
- (2) 不審者情報等（0件）
- (3) 鳥獣出没情報（0件）
- (4) いじめの認知件数及び指導の経過（3月報告分）
  - ①小学校（新規認知件数3、指導中10、解消2）
  - ②中学校（新規認知件数0、指導中1、解消0）
- (5) 不登校児童生徒数（3月報告分）  
小学校26人/中学校49人/計75人
- (6) 令和5年度在籍児童・生徒・園児数（令和5年4月1日現在）
  - ①小学校 児童数1,874人（前月比56人減）
  - ②中学校 生徒数1,068人（前月比16人減）
  - ③幼稚園 園児数24人（前月比12人減）
- (7) インフルエンザによる学級閉鎖等

月 日	学校名	学年、学級等	閉鎖状況
4月25日(火)～4月26日(水)	桜井小学校	第1学年	学年閉鎖

以上、教育長報告としますが、確認、質問等がありましたらお願いします。

委員 (質問等なし)

教育長 次に、「5 報告」事項です。「報告第1号から報告第3号」は、教育委員会が所管する各種委員会の委員の委嘱や任命に関する案件であります。関連がありますので、一括して報告したいと思います。まず、「報告第1号」から順に説明願います。

- (報告第1号「黒部市立公民館長の任命について」生涯学習文化課長説明)
- (報告第2号「黒部市教育支援委員会委員の委嘱について」学校教育課長説明)
- (報告第3号「黒部市学校評議員の委嘱について」学校教育課長説明)

教育長 委員の皆様、質問がありましたら、お願いします。

委員 (質問等なし)

教育長 次に、「報告第4号 課等の事業報告（経過・予定）について」報告願います。

学校教育班長

〔経過事業〕

- 4月7日 小中学校始業式
- 4月10日 中学校入学式
- " にいかわ総合支援学校入学式
- 4月11日 小学校入学式
- 4月14日 小中学校長研修会
- 4月18日 年度当初小中学校教頭・学校事務担当職員研修会
- 4月20日 令和5年度東海北陸都市教育長協議会定期総会・研究大会(～21日)
- 4月24日 第1回市町村教育委員会教育長会議
- 4月28日 第1回黒部市教育センター運営協議会

〔予定事業〕

- 5月10日 教育委員会教育委員任命書交付式
- 5月11日 学校訪問：通常訪問研修（11月9日まで各校）
- 5月18日 第73回全国都市教育長協議会定期総会・研究大会（～19日）
- 5月19日 根室市行政視察訪問

生涯学習文化課長

- 〃 黒部市小学校連合体育大会
- 5月29日 教育委員会5月定例会

〔経過事業〕

- 4月9日 旧三日市小学校の百年桜を観る会
- 4月16日 明日の稚児舞
- 4月19日 黒部市芸術文化協会定期総会
- 4月24日 第1回黒部舞台芸術鑑賞会実行委員会
- 4月26日 第1回黒部踊り街流し実行委員会
- 4月27日 第1回黒部市公民館長・主事等会議
- 〃 第1回黒部市公民館連絡協議会総会及び懇親会

〔予定事業〕

- 5月10日 立山黒部ジオパーク支援自治体協議会総会
- 5月20日 黒部シアター2023春（～21日）

スポーツ課長

〔経過事業〕

- 4月2日 第40回カーター記念黒部名水マラソン 大会2カ月前マラソン練習会
- 4月11日 第18回市民体育大会 第1回常任・専門合同委員会
- 4月12日 大相撲黒部場所開催に伴うPR記者会見
- 4月14日 第40回カーター記念黒部名水マラソン第2回実行委員会
- 〃 大相撲黒部場所実行委員会

〔予定事業〕

- 5月16日 大相撲黒部場所市民先行枠抽選販売受付開始（～21日）
- 4月27日 第40回カーター記念黒部名水マラソン（5km、2.5km、ジョギング）
- 〃 〃 （ちびっこランニング教室、トークショー）
- 〃 〃 大会レセプション
- 4月28日 〃 （マラソン、10km、車いす）
- 4月30日 大相撲黒部場所一般販売開始

図書館長

〔経過事業〕

- 4月1日 「宇宙船図書館号」（～30日）
- 〃 「うなづき友学館 祝開館30周年!!」展（～5月31日）
- 〃 「ふるさと新川の山 ～春山編～」写真展（～5月31日）
- 4月4日 「本屋大賞ノミネート作品集」（～5月7日）

〔予定事業〕

- 5月2日 「50年間ありがとう！黒部市立図書館」（～31日）
- 5月31日 黒部市立図書館閉館（新図書館へ移転後10月上旬オープン）

学校給食センター所長

〔経過事業〕

- 4月7日 1学期学校給食開始（中）
- 4月10日 1学期学校給食開始（幼・小）
- 4月17日 学校給食施設一斉点検（新川厚生センター）

〔予定事業〕

- 5月24日 学校給食会総会

こども支援課長

〔経過事業〕

- 4月7日 始業式

- 〃 入園式
- 4月21日 クラス別懇談会(3歳児)
- 4月24日 クラス別懇談会(4、5歳児)

教育長 今ほどそれぞれ課等からの説明ありましたが、確認事項ありましたらお願いいたします。

委員 40回を迎えるカーター記念マラソンの小中学生の参加率はコロナ前と比べてどうですか。

スポーツ課長 中学生は2.5キロにした関係もあり、同等の比較は難しいところです。

教育長 昨年度とはどうですか。

スポーツ課長 今資料が手元にありませんので、後ほど詳しくご説明します。

教育長 委員は何か懸念事項があつて質問されたのですか。

委員 名水マラソンはただ来て走るだけではなく一つのお祭りのイベントとして盛り上がってきた経緯があります。走って帰るだけの児童生徒にはそういった雰囲気、人数が多かったりコスチュームをまとったランナーに出会ったりなどの盛り上がりが見れなくなってしまう。今年の申し込み状況で、走る走らないの理由で参加児童生徒が減っているのであれば少し開催の仕方を考えなければならぬと思いますし、今まで一日でやっていた事業の中で子供たちが受ける楽しみが削られているのであれば少しかわいそうだと思ったので、今年と去年の参加者でどのくらいの変化があつたのか知りたかつたのです。

スポーツ課長 コロナ禍前であれば一日で濃縮していろいろなランナーが見られたり催し物を見られたりすることができるようにしていたところです。今回は新型コロナウイルス感染症が、しっかり収束したとは言えない状況を踏まえて二日間開催にしましたが、次の第41回大会をどうするかは今回の反省も踏まえ検証したうえで8月上旬にどうするか決めていきたいと思っています。

教育長 マラソンについて言えば、委員が懸念している賑わいに接するチャンスについて、今回は二日間開催ですが、総合体育センターの芝生広場に入る際のコロナ対応や入口の制限については緩和して、そちらでいろいろ見たり聞いたり食べたり応援したりして十分楽しむ方法で実施するようにします。さらに各学校ではボランティアの参加をお願いしておりますが、明峰中学校で箱根の清水での35人の参加をお願いしたところ、倍の70名が参加したいと申し出があつたとのこと。それはそれで、その思いを生かして、二交代制にするなど、児童生徒がどう関わっていくのかを考えながら取り組んでいるところでもあります。

委員 ありがとうございます。

教育長 その他ありますか。

委員 黒部シアター2023春は、舞踊を使った非言語的なコミュニケーションで、身体表現の美しさでメッセージを伝えていく素晴らしい芸術です。難しいということではなく、まず身体的表現をぜひ見ていただきたいと思います。特に青少年、中高生など大人と違ったピュアな状態で見ると、子供たちの方が素晴らしいと感じると思います。思考のバイ

アスがかかってない状態で見ただけの方が、より上質なものが何だろうという考え方が変わってくると思います。せっかく世界クラスの芸術がきますので。また、夏には映画だけで宇奈月温泉開湯100周年の事業で実施します。これは市長と中学生とのスクールミーティングの中で「黒部市に映画館がない」という声があったそうですが、映画をいつでもどこでも、例えば宇奈月温泉行けばフランスの短編映画が見られる、気軽に映画を楽しめるような仕掛けができるかどうかという実験でもあります。今、チラシを学校に配っていて、生徒はチラシを持っている状況なんですけど、そこからどうやって来てもらうかは課題です。引き続き委員の皆さんもそうですが、来てもらうよう努力したいなと思っています。

生涯学習文化課長

黒部舞台芸術鑑賞会実行委員会の中でもそういった話はでていまして、特に若い方に来てもらいたいという話がありました。その中で、やはり取っつきにくいということがありましたので、いまNoismが新潟の”りゅーとぴあ”でやっている活動の映像を入手して、皆さんにホームページなどで見てもらえるよう進めているところです。小中学生、高校生についても委員言われた通りチラシで見ていただくことにはなっていますが、保護者にも興味を持っていただくように取組んでいけたらと思っています。

教育部長

黒部舞台芸術鑑賞会実行委員会でも委員からそういったお話をいただきました。舞踊とはどういうものを少しでも見てもらえれば、舞踊に興味を持つ子供もいるかと思えますので、映像を少しでも見てもらえるよう生涯学習文化課長と進めているところです。それと親が関心を持たないと、子供が行くことも難しいですので、5月12日にPTA連絡協議会の総会で、春の黒部シアターや夏の短編映画についても親子で来場いただけるようPRしていきたいと思っています。

委員

ありがとうございます。

教育長

今、委員の言われたことは、私も会議で聞いておりました。まず見てもらうというのはその通りなのですが、前沢ガーデンまで子供だけでどうやって行くのかという問題があります。つまり、今後普及させるなら親子チケットということも考えられます。ただ親子チケットが先行すると一般の方が入れないという問題もあります。数年前、世界演劇祭では無料で小学生がセレネに招待されました。そのときは外国語の作品でしたが、子供たちは良かったと感想を言っていました。子供は何か肌で感じて感動して良かったと言っているようです。ですからどうやって子供の来場を実現させるかは、広報活動だけでなく、何か手を打たなければならないと思います。ただし、財源などの問題もあります。あわせて映画の件ですが、昨年度スクールミーティングで中学生から「映画館が黒部にあったらいい」という意見はありました。でも、この映画館があったらいいというのと短編映画を見る機会があるというのは整理が必要だと思います。おそらく、子供たちは、黒部に映画館があれば、流行りの映画を観られると思って言っているのだと思います。短編映画はもちろん広報活動していきますが、何か子供たちが興味あるものを上映できるかどうか、そういったことも大事ななと思いました。いずれにしても委員がおっしゃったようにせっかくやることですから、単に空席をなくそうという発想ではなく子供に本物を触れさせようという視点で学校に周知する機会はあるかと思っています。親子で来場いただけるよう期待しましょう。

委員

園児数が年々減少してきているという幼稚園の問題ですが、危機的だと思っています。幼児の教育は大事ですが、この教育委員会から幼児の部分の外れていくという危機感があります。お金の問題ではなくて、ここで育ててもらった方がよりよく育つ、たくさん経験ができるという特色を出していかないと親たちは動かないのではないかと思います。働かなくてもいいのに保育所に入れるために働かれる方もおられますし、人数が少ないから多い方がいいとか、ゆくゆくは学校が一緒だから近くのみんないる保育

所がいいとかありますが、それを超えて、幼児教育で、ここに入れたいと思われるような幼稚園をみんなで話し合って作っていかなければならないかなと思います。

こども支援課長

次元の異なる少子化対策で「こども誰でも通園制度」というようなことも言っております。多くの保護者の方々は、働いていれば保育所で、そうでなければ幼稚園というのがあります。それが、誰でも保育所に通える、働いていてもそうでなくても保育所に預けられるという制度が本当に始まれば、幼稚園に通う子供はもっと少なくなるのではないかなと思っております。少しでも長い間預かってもらいたいという保護者が多いです。委員が言われるように本当に特色のある幼児教育をやっていないと幼稚園は生き残っていけないのかなと感じておりますので、そのあたりは担当課としても考えていきたいと思っております。

委員

皆さんのお力を貸していただいて、良い幼稚園が黒部市にあると県内外から注目されるような新しい形の幼稚園が出来たら良いと思っております。

教育長

我々もそうなればと思っておりますが、小中学校合計で前年度3月からマイナス72人となっており、今後しばらくこれくらいの数が減少していくだろうという中で、幼稚園がどうやったら増えるかということは全体をみななければなんともいえないと思っております。さくら幼稚園が画期的なことに取り組み、入園希望が増えても、小学校に入れば分散していくことも考えられます。幼・保・小の接続を考えることが大切ですし、いろんなことを将来まで考えなければならぬと思っております。ですが大事な視点だと思っております。

委員

今ほどの幼稚園の件に関しては、小学校に入学するまでの期間をどう子供が過ごすかということについての捉え方で考えないといけないと思っております。幼稚園を残さないといけないとか、親が働いているから、働いていないからという視点でとらえるのではなく、小さい頃の、よりよい成長になるためにどうすればいいかということをお我々が考えなければいけないと思っております。これは将来に向けて市全体として議論していくべきことかと思っております。保育所を残すとか幼稚園を残すとかそういうことではないと私は考えています。

教育長

小学校就学前にどんな体験をし、どんな社会性を身に付けるということは、幼稚園であろうが保育所であろうが、本来は家庭ともっと連携して教えておくべきことはきちっと教えていきたいと思います。これを市PTA連絡協議会等にもお願いしながら取り組んでいかなければならないのかなと思っております。

委員

PTAの役員をくじで決めたり、じゃんけんで決めたりしていて、保護者がドキドキしながら総会に出席していると聞きますが、他県ではPTA活動が成立しなくなって、PTOというものに移行してすごく成果を上げているというのを聞き、黒部市でも考えていただけるのかなと思えました。行事ごとに、例えば運動会でテント張りを手伝ってくださいというのをスマホで募集します。そうするとすごくたくさん協力する方ができて手伝ってくれた方には優先的に座席を配置するわけです。そうした形で、行事ごとに学校もアイデアを出して保護者に働きかけて手伝ってもらいやり方をして、PTAはなくなったということを聞き、そういったこともいいのかなと思えました。

教育長

以前、PTA連絡協議会、全国大会をカラーレで企画していたとき、黒部市は「PTAとは何か」「PTAをどうやってみんなで盛り上げるか」というテーマの部会で担当しておりました。黒部市のPTA連絡協議会の方は、PTAは大事だと思ってやっておられます。PTAの役員を決める際にも積極的に「私やらせてください」という学校もあり二年連続でPTA会長をやられる方もおられます。逆にまだ一部、役員を決める会合に出席すると役員を任せられるかもしれないから行きませんという方もおられるようです。

それでは「7 連絡事項等」に移ります。事務局からお願いいたします。

学校教育課長

¶ 5月定例会教育委員会  
【開催日】5月29日(月) 【時間】午後1時30分 【場所】市民交流サロン1

¶ 6月定例会教育委員会  
【開催日】6月26日(月) 【時間】午後1時30分 【場所】203会議室

(以降、今年度の日程について説明)

教育長

今事務局から日程等説明ありましたが、また、委員の皆様、調整よろしくお願ひしたいと思ひます。

途中でお話しておこうかと思ひておりましたが、5月の日程で三陟市国際マラソンの話がありますので、スポーツ課からお願ひします。

スポーツ課長

三陟市の国際マラソン大会で、今年度の日程は5月21日に決まりました。派遣選手はフルマラソン、ハーフマラソン、10キロそれぞれ1名ずつです。団長は、この期間は教育長出張のため、国際交流担当の総務管理部理事となります。期間は19日から22日までとなっております。

教育長

それでは、これを持ちまして本日の会議を終わります。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

令和5年5月29日

署名人 黒部市教育委員会 教育長 中 義 文